

第8期(令和3年度～令和5年度)計画の構成 (概要版)

富山県高齢者保健福祉計画・第8期富山県介護保険事業支援計画は、大きく分類すると、以下の3つの内容で構成されている。

1. 富山県の現在の状況

高齢者人口、要介護認定者数、介護サービス利用者数などの統計データをもとに、現状を分析し、今後の課題を整理



2. 富山県の高齢者保健福祉施策

3つの「施策の柱」と8つの「重点項目」に分類して、施策の全体像を構築し、個々の具体的な施策(のべ221本)を体系的に整理

3. 富山県の将来の介護サービス量見込み・介護給付費の推計

高齢者人口、要介護認定者数、介護給付費の推移などの統計データをもとに将来の介護サービス量見込み、介護給付費の推計を算出



高齢者保健福祉施策の体系

計画には、3つの「**施策の柱**」と8つの「**重点項目**」を掲げており、個々の具体的な施策（のべ221本）を体系的に整理している。

1. 高齢者の健康・生きがいづくり

- ①健康寿命を伸ばすための若いときからの健康づくり
- ②エイジレス社会（生涯現役社会）への取組みの推進



2. 介護サービスの充実と地域包括ケアシステムの深化・推進

- ③市町村の自立支援、介護予防・重度化防止に向けた取組みの促進
- ④介護との連携による在宅医療等の推進
- ⑤認知症施策の推進
- ⑥災害・感染症への備えと安全安心なまちづくり

3. 地域包括ケアシステムの深化・推進を支える体制づくり

- ⑦地域包括ケアシステムを支える人材の養成・確保と資質向上
- ⑧サービスや制度運営の質の向上・業務の効率化



⇒施策を計画的に推進するため、毎年度、評価指標（42個）の進捗を確認。